

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年		
科目名	ビジネス実務 I	科目区分	(一般科目)・専門科目
開講期	(前期)・後期・通年	担当教員	西田 一登・キャリア
時間数	前期: 29 時間／後期: 時間		
科目の目的と 講義内容	<p>日々変化・進歩しているビジネス社会で働く「人材」には、仕事を処理するために必要な専門知識はもとより、基本的な社会常識やビジネスマナー、さらには優れたコミュニケーション能力が必要となってくる。</p> <p>そのために必要な社会常識、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の習得を目的とした講義内容とする。</p>		
目指す検定・資格			
指導方法及び 学生に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学時から就職を意識し、「働く意味」を理解させ、自己分析を行っていく。</li> <li>・社会人としてマナーの必要性を理解させるため、業界での必要とされる人材を意識させ、ロールプレイングを取り入れ、実践させていく。</li> </ul>		
その他	時事問題に触れる時間を、積極的に取り入れる。		
	前 期		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事に全力で取り組む。</li> <li>・キャリアの授業を取り入れ、働く意味を知り、自己分析を行っていく。</li> <li>・社会人としてのマナーを身に付け、実践していく。</li> </ul>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明確な個人目標設定ができる、それに向かって努力ができる。</li> <li>・マナー・礼儀を身に付け、社会人としての判断ができる。</li> </ul>		
成績評価方法	前期試験(95%)、出欠席(5%)で評価		
テキスト・副読本	① ビジネスマナー基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター） ② 就職活動ワークブック（日本能率協会マネジメントセンター） ③ プリント・		

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	Illustrator 演習基礎	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	西田一登		
時間数	前期：53時間／後期：時間	実務経験： 神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとしてWebデザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。			
科目の目的と 講義内容	デザイン・印刷などのDTP業界において、「事実上の標準」となっている画像編集ソフトAdobe Illustratorの描画作成、グラデーションのコントロール、高度なグラフィックスタイルの作成など、多くの機能を効果的に実務に活かすことのできる能力を測定するために、スタンダード取得を目指します。				
目指す検定・資格	サーティファイ主催 Illustratorクリエイター能力認定試験 スタンダード				
指導方法及び 学生に期待すること	検定取得をベースに、ソフトの知識と技術を身につけ、デザインに応用することで、実務に生かす。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要	初步的な操作を、テキストを使用して解説。 検定を通して、ツールの使用方法や図形の作成方法を学習する。				
到達目標	「Illustratorクリエイター能力認定スタンダード」全員合格を目指す。				
成績評価方法	期末試験(45%)、本試験(40%)、確認テスト(5%)、出欠席(5%)、授業態度(5%)				
テキスト・副読本	・Illustratorクリエイター能力認定試験問題集				

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	Photoshop 演習基礎	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	西田一登		
時間数	前期：43時間／後期：時間	実務経験： 神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとしてWebデザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。			
科目の目的と講義内容	デザイン・印刷などのDTP業界において、「事実上の標準」となっている画像編集ソフトAdobe Photoshopの画像の加工、調整、多くの機能を効果的に実務に活かすことができる能力を測定するために、スタンダード取得を目指します。				
目指す検定・資格	サーティファイ主催 Photoshopクリエイター能力認定試験 スタンダード				
指導方法及び学生に期待すること	検定取得をベースに、ソフトの知識と技術を身につけ、デザインに応用することで、実務に生かす。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要	初歩的な操作を、テキストを使用して解説。 検定を通して、ツールの使用方法や図形の作成方法を学習する。				
到達目標	「Photoshopクリエイター能力認定スタンダード」全員合格を目指す。				
成績評価方法	期末試験(45%)、本試験(40%)、確認テスト(5%)、出欠席(5%)、授業態度(5%)				
テキスト・副読本	• Photoshopクリエイター能力認定試験問題集				

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	色彩概論	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	(前期)・後期・通年	担当教員	西田一登		
時間数	前期: 52 時間 / 後期: 時間	実務経験: 神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとしてWebデザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。			
科目の目的と講義内容	デザイン制作に不可欠な「色彩学」の理論についての知識を理解することにより、必要に応じて色を使いこなせるようにする。色を実践的に捉え、応用できるノウハウを習得する。実習を用いることにより楽しく分かりやすく学ぶ。				
目指す検定・資格	文部科学省後援 色彩検定3級				
指導方法及び学生に期待すること	色彩学を学ぶことで理論的な知識を理解してもらいたい。 基礎を理解したうえで視覚表現に応用し、オリジナリティを発揮することでより洗練されたデザインを創り出してほしい。				
その他					
	前 期				
授業の概要	色彩学の基礎知識を習得する。				
到達目標	色彩検定3級全員合格を目指す。				
成績評価方法	本試験(25%)、検定試験結果(25%)、確認テスト(20%)、提出物(20%)、出欠席(5%)、授業態度(5%)				
テキスト・副読本	色彩検定3級テキスト 配色カラーカード				

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	カメラ実習	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	菊井 貴繁		
時間数	前期：46時間／後期：時間	実務経験：平成16年より映像編集技師として映画業界で活動し、映画のみならず、YouTube用広告やテレビCM、TVドラマなど多岐にわたる映像の編集に携わる。			
科目の目的と講義内容	Webデザインやグラフィックデザインなどに応用し、ビジュアルのクオリティをアップさせる要素として重要な写真撮影技術の基本的な機能や技術を修得する。写真撮影から動画撮影へ領域を広げ、カメラによる総合的な表現手法を習得する。				
目指す検定・資格	特になし				
指導方法及び学生に期待すること	全くの初心者から経験者まで、レベルに応じた個別指導を行う。 表現手法の一つとして写真・動画を理解する。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一眼レフカメラの構造と働きの理解</li> <li>・基本的な写真技術と表現方法の習得</li> <li>・課題作品制作実習による知識の定着</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラの仕組みを理解している</li> <li>・演出意図に合わせたカメラ操作ができる</li> <li>・デジタル画像を扱う基礎知識を習得</li> <li>・適切な編集・加工ができる</li> </ul>				
成績評価方法	知識試験（30%）、撮影操作技術（10%）、 作品審査（50%）、出欠席（5%）、 授業態度（5%）				
テキスト・副読本					

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	Web デザイン概論	科目区分	一般科目 ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">専門科目</span>		
開講期	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">前期</span> ・ 後期 ・ 通年	担当教員	佐賀根理沙		
時間数	前期：28 時間 ／ 後期： 時間	実務経験： 岡山のメーカーで約 7 年間、インハウスデザイナーとしてグラフィックデザインや商品開発、ブランディングに関わる。			
科目的目的と 講義内容	Web デザインを行うために必要な基礎知識、および HTML や CSS の基礎知識を体系的に学習する。				
目指す検定・資格	Web デザイナー検定 ベーシック				
指導方法及び 学生に期待すること	テキストを中心に進行。Web サイトの歴史、仕組み、文字や色などデザインに関する基礎知識を習得することにより、Web デザインに応用できるようになる。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要	Web デザインを行うために必要な基礎知識、インターネット、デジタルコンテンツ、文字や色、HTML・CSS、知的財産権などの知識の習得。				
到達目標	Web デザイナー検定 ベーシックの取得。				
成績評価方法	期末試験 (90%) 、出欠席 (5%) 、授業態度 (5%)				
テキスト・副読本	入門 Web デザイン				

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	デザイン実習	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	藤岡 勝利		
時間数	前期：41時間／後期：時間	実務経験：東京のデザイン会社で4年間、フリーランスで15年間イラストレーターの業務に従事した経験を活かし、基礎的な表現力を身につけさせ、デザインやイラストレーションに活かせるよう実習する。			
科目の目的と講義内容	企業ロゴを制作し、名刺・封筒・チラシ制作の実習を通じて、グラフィックソフトに慣れ、郵便規約を学ぶ。				
目指す検定・資格	特になし				
指導方法及び学生に期待すること	表面のデザインだけではなく、色数や数量によって変動する見積もりの味方や郵便規約に基づいたデザインを学び、企業実習で通用するレベルにスキルアップする。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要	PCで調べ、IllustratorやPhotoshopを使用し、制作。 期日厳守で、課題提出日を区切り指導。				
到達目標	就職試験に作品集の中に入れ、持参し説明できるレベルにする。				
成績評価方法	制作物(90%)、授業態度(5%)、出欠席(5%)				
テキスト・副読本	ロゴデザインの現場 なるほどデザイン デザイナーのラフスケッチ				

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年		
科目名	HTML・CSS 演習 I	科目区分	一般科目 ・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">専門科目</span>
開講期	前期 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 後期 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">●</span> 通年	担当教員	佐賀根理沙
時間数	前期：40 時間 / 後期： 時間		実務経験： 岡山のメーカーで約 7 年間、インハウスデザイナーとしてグラフィックデザインや商品開発、プランディングに関わる。
科目的目的と 講義内容	Web 制作の基本を学ぶ。HTML を使用しての構造的なコーディング、各 CSS の意味を理解し習得する。		
目指す検定・資格	特になし		
指導方法及び 学生に期待すること	テキストを使用しながらも、最新の動向を取り入れ、指導を進める。知識の習得を進めるにつれ、Web サイトを自分で作ってみたいという意欲、問題があればまず自主的に調べ、解決していく力を身につけることを期待する。		
その他			
	前 期	後 期	
授業の概要	Web サイトとは Web サイトの構造 HTML と CSS を身につける Web サイトの制作		
到達目標	Web サイトの仕組みを実習形式で理解し、 Web サイトの制作、および近年のトレンドであるデザイン要素を自主的に発見できるようになる。		
成績評価方法	期末試験（90%）、出欠席（5%）、 授業態度（5%）		
テキスト・副読本	1 冊ですべて身につく HTML&CSS と Web デザイン 第 2 版		

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	Web デザイン実習基礎 I	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	西田一登		
時間数	前期：39 時間／後期： 時間	実務経験： 神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとして Web デザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。			
科目の目的と講義内容	Adobe Illustrator、Photoshop、XD を使用した Web サイトに関するデザイン制作。				
目指す検定・資格					
指導方法及び学生に期待すること	作品制作を通じて、デザインの基礎やコンセプトについて学び、制作物について説明できるスキルを身につける。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要	デザインの基礎やレイアウトテクニックなど Web に関する基礎を身につけ、作品制作を通じてアウトプットする。				
到達目標	まずはコンセプトからデザインにできるスキルを身につけ、他人に制作物を説明できることを最終目標とする。				
成績評価方法	制作物（90%）、授業態度（5%）、出欠席（5%）				
テキスト・副読本					

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年		
科目名	ビジネス実務II	科目区分	(一般科目)・専門科目
開講期	前期・(後期)・通年	担当教員	西田一登・キャリア
時間数	前期: 時間／後期: 57 時間		
科目の目的と 講義内容	<p>日々変化・進歩しているビジネス社会で働く「人材」には、仕事を処理するために必要な専門知識はもとより、基本的な社会常識やビジネスマナー、さらには優れたコミュニケーション能力が必要となってくる。</p> <p>そのために必要な社会常識、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の習得を目的とした講義内容とする。</p>		
目指す検定・資格			
指導方法及び 学生に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の強みを知り、効果的に自分を伝える方法を学ぶ。</li> <li>・社会人としてマナーの必要性を理解させるため、業界での必要とされる人材を意識させ、ロールプレイングを取り入れ、実践させていく。お</li> </ul>		
その他	時事問題に触れる時間を、積極的に取り入れる。		
	後期		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2回の就職対策に向け、自己分析、履歴書作成、業界分析を行う。</li> <li>・社会人としてのマナーを身に付け、実践していく。</li> </ul>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明確な個人目標設定ができ、それに向かって努力ができる。</li> <li>・マナー・礼儀を身に付け、社会人としての判断ができる。</li> </ul>		
成績評価方法	前期試験(95%)、出欠席(5%)で評価		
テキスト・副読本	① ビジネスマナー基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター） ② 就職活動ワークブック（日本能率協会マネジメントセンター） ③ プリント・		

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	Illustrator 演習応用	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">後期</span> 通年	担当教員	西田 一登		
時間数	前期： 時間 ／ 後期：57時間	実務経験： 神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとしてWebデザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。			
科目の目的と 講義内容	デザイン・印刷などのDTP業界において、「事実上の標準」となっている画像編集ソフトAdobe Illustratorの描画作成、グラデーションのコントロール、高度なグラフィックスタイルの作成など、多くの機能を効果的に実務に活かすことのできる能力を測定するために、エキスパート取得を目指します。				
目指す検定・資格	サーティファイ主催 Illustratorクリエイター能力認定試験 エキスパート				
指導方法及び 学生に期待すること	検定取得をベースに、ソフトの知識と技術を身につけ、デザインに応用することで、実務に生かす。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要		高度な検定の学習を通して、グソフトの深い部分まで習熟し、デザインを作成する能力を高める。			
到達目標		'Illustratorクリエイター能力認定エキスパート'受験合格を目指す。			
成績評価方法		期末試験(45%)、本試験(40%)、確認テスト(5%)、出欠席(5%)、授業態度(5%)			
テキスト・副読本		Illustratorクリエイター能力認定試験問題集			

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年		
科目名	Photoshop 演習応用	科目区分	一般科目・専門科目
開講期	前期・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">後期</span> 通年	担当教員	西田 一登
時間数	前期： 時間 ／ 後期：56 時間		実務経験： 神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとしてWebデザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。
科目の目的と 講義内容	デザイン・印刷などのDTP業界において、「事実上の標準」となっている画像編集ソフトAdobe Photoshopの画像の加工、調整、多くの機能を効果的に実務に活かすことができる能力を測定するために、エキスパート取得を目指す。		
目指す検定・資格	サーティファイ主催 Illustrator クリエイター能力認定試験 エキスパート		
指導方法及び 学生に期待すること	検定取得をベースに、ソフトの知識と技術を身につける。デザインに応用することで、実務に生かしてほしい。		
その他			
	前 期	後 期	
授業の概要		高度な検定の学習を通して、グソフトの深い部分まで習熟し、デザインを作成する能力を高める。	
到達目標		'Photoshop クリエイター能力認定エキスパート' 受験合格を目指す。	
成績評価方法		期末試験(45%)、本試験(40%)、確認テスト(5%)、出欠席(5%)、授業態度(5%)	
テキスト・副読本		・Photoshop クリエイター能力認定試験問題集	

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	Web マーケティング	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	山本 里志		
時間数	前期: 時間 / 後期: 28 時間	実務経験: 約 20 年間の流通小売業での経験を生かし財務分析・商品開発・市場分析・他社分析・販売計画の作成などの支援業務を授業に生かす。			
科目の目的と 講義内容	マーケティングの基礎知識を習得し、情報を扱う上での考え方を身に着ける。				
目指す検定・資格					
指導方法及び 学生に期待すること	<p><b>【指導方法】</b>            テキストを用いた実践的授業、アクティブラーニングを通じた考え方の醸成。</p> <p><b>【学生に期待すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜそうなるのか、考え方を理解する。</li> <li>・実社会でのマーケティングの知識の活用事例を理解すること。</li> </ul>				
その他					
	後期				
授業の概要	ブランド戦略、価格戦略、コミュニケーション戦略と各種戦略について発展的に学習し、SNS マーケティング等の近代的な戦略についても理解する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マーケティングの仕組みを理解し、社会の製品・サービスが売れる仕組みを説明できるようになる。</li> </ul>				
成績評価方法	企業連携課題 (60%)、確認テスト (30%)、授業態度 (5%)、出欠席 (5%)				
テキスト・副読本	マーケティング見るだけノート				

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	Web デザイン実習基礎Ⅱ	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">後期</span> ・通年	担当教員	西田一登		
時間数	前期： 時間 ／ 後期：44時間	実務経験： 神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとして Web デザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。			
科目の目的と講義内容	1つのテーマに対してコンセプト設計からデザインを作成し、グループまたは個人でプレゼンテーションを行うことで、デザイナーの観点から、問題解決力を養うことを目的とする。				
目指す検定・資格					
指導方法及び学生に期待すること	グループワークを中心として実施。 クライアントを想定して、ヒアリングから行うことで、学生にデザイナーの役割を理解させる。また個人制作では感じることができない、協力の大切さやリーダーシップの難しさを理解できることを期待する。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要		仮想クライアントを想定し、ヒアリングから行うことで、問題点を洗い出す。そこからグループごとにコンセプト設計から問題を解決できるよう工夫しデザインを制作。プレゼンテーションを行う。			
到達目標		デザイナーの役割を理解し、問題解決力を身につける。プレゼンテーションを行ううえで、伝える工夫の大切さを感じさせ、グループで協力して1つの物を作り上げる難しさを感じさせることが最終目標。			
成績評価方法		制作物(90%)、授業態度(5%)、出欠席(5%)			
テキスト・副読本					

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	HTML制作実習Ⅰ	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・ <u>後期</u> ・通年	担当教員	佐賀根理沙		
時間数	前期： 時間／後期：75時間	実務経験： 岡山のメーカーで約7年間、インハウスデザイナーとしてグラフィックデザインや商品開発、ブランディングに関わる。			
科目の目的と 講義内容	Web制作全体の流れを把握し、受け取ったサイトデザインからHTML/CSSで実装する方法を学ぶ。				
目指す検定・資格					
指導方法及び 学生に期待すること	テキストだけでなく動画教材や学習サイトも活用し、実際に制作できるスキルを自主的に養う。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要		モックアップを分解し、HTMLの文書構造を構築する。 CSSでスタイリングを整え、レスポンシブにも対応する。			
到達目標		ベーシックなプロフィールサイトの制作が出来るようになる。			
成績評価方法		課題(65%)、期末試験(30%)、出欠席(5%)			
テキスト・副読本	デザインをすらすら再現できる HTML/CSS ブロックコーディング				

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	動画制作実習基礎	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	菊井 貴繁		
時間数	前期： 時間／後期 75 時間	実務経験：平成16年より映像編集技師として映画業界で活動し、映画のみならず、YouTube用広告やテレビCM、TVドラマなど多岐にわたる映像の編集に携わる。			
科目の目的と講義内容	<p>現代のデザイン手法に欠かせない「動画・映像」の効果や仕組みについて学び、動画の制作実習を通して自身の表現手段（文字、イラスト、写真 + 実写動画、3DCG動画）を増やす。</p> <p>作品制作後にはプレゼンテーションを伴った合評会を行い、他者作品からの刺激を受け、自身の作品の制作力向上を実感する。</p>				
目指す検定・資格	特になし				
指導方法及び学生に期待すること	動画の特徴を理解し、案件に合わせた表現手法選択ができるようになること。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要		<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画コンテンツの特徴と効能の理解</li> <li>・基本的な編集技術の習得</li> <li>・企画構成、演出の理解</li> </ul>			
到達目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画コンテンツの特徴を理解している</li> <li>・カットをつないでシーンを構成できる</li> <li>・適切な編集ができる</li> <li>・企画を映像化できる</li> </ul>			
成績評価方法		編集技術(20%)、演出理解(20%)、作品審査(50%)、出欠席(5%)、授業態度(5%)			
テキスト・副読本					

## 令和5年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	情報アーキテクチャ	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	佐賀根 理沙		
時間数	前期：時間／後期：28時間	実務経験：岡山のメーカーで約7年間、インハウスデザイナーとしてグラフィックデザインや商品開発、プランディングに関わる。			
科目的目的と講義内容	情報を整理し視覚化・言語化し、新たな発想を生み出すための手法について学ぶ。これらはデザインを制作する上で、必要な知識習得と実践を経験し、情報収集や分析、企画、プレゼンと様々な場面での応用が可能である。				
目指す検定・資格	なし				
指導方法及び学生に期待すること	情報を整理し視覚化・言語化するとともに、新たな発想ができるようになることを目指す。				
その他					
	後期				
授業の概要	既存の広告物を参考に要素を分解、自分なりに必要な要素を整理してリデザインを行う。また、文字だけの情報からデザイン要素の優先順位を考え、デザインに起こしていく。完成した制作物について、文章やプレゼンで表現する力を身につける。				
到達目標	情報を整理し、視覚化・言語化し、新たな発想を生み出す。デザインを行う前の情報収集や分析、企画、プレゼンと様々な場面での応用が行えるようになる。				
成績評価方法	課題制作(80%)、出欠席(5%)、授業態度(15%)				
テキスト・副読本	なし				

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	グラフィックデザイン I	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・ <u>後期</u> ・通年	担当教員	西田一登		
時間数	前期： 時間／後期：30時間	実務経験：神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとしてWebデザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。			
科目の目的と講義内容	平面デザインの基礎習得のため、ロゴデザインをはじめとしたグラフィックデザインの基本実習を通じて、制作方法やデザインの規則について学ぶ。				
目指す検定・資格					
指導方法及び学生に期待すること	前期に学んだ色彩などの知識や各種デザインソフトウェアの操作を用いて、実習課題制作に臨んでほしい。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要		IllustratorやPhotoshopを使用し、制作する。期日厳守で、課題提出日を区切り指導する。			
到達目標		ポートフォリオに収録し、就職試験等で持参し説明できるレベルにする。			
成績評価方法		制作物(90%)、授業態度(5%)、出欠席(5%)			
テキスト・副読本		ロゴデザインの現場 なるほどデザイン デザイナーのラフスケッチ			

## 令和6年度 シラバス

学 科 ・ 学 年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科 目 名	プランディング演習	科 目 区 分	一般科目 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 専門科目		
開 講 期	前期 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期 ・ 通年	担 当 教 員	藤岡 勝利		
時 間 数	前期：時間 ／ 後期：58 時間	実務経験：東京のデザイン会社で4年間、フリーランスで15年間イラストレーターの業務に従事した経験を活かし、基礎的な表現力を身につけさせ、デザインやイラストレーションに活かせるよう実習する。			
科 目 の 目 的 と 講 義 内 容	企業の求める、情報を扱う上での考え方を身に着ける。				
目指す検定・資格					
指 導 方 法 及 び 学生に期待すること	<p>【指導方法】</p> <p>企業にとって、ブランドを構築するために必要な部材を作成する。</p> <p>【学生に期待すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クライアントの求める条件を鑑み、図案を作成する。</li> <li>・コンセプトを言語で説明できるようにする。。</li> </ul>				
そ の 他					
	前 期				
授 業 の 概 要	ブランド戦略について発展的に学習し理解する。				
到 達 目 標	ブランド戦略で必要なデザインを理解し、コンセプトを含めて説明することができる				
成 績 評 価 方 法	授業課題（90%）、授業態度（5%）、出欠席（5%）				
テキスト・副読本					

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年		
科目名	キャリア実習	科目区分	一般科目・(専門科目)
開講期	前期・(後期)・通年	担当教員	西田一登
時間数	前期: 時間 / 後期: 80 時間		
科目の目的と 講義内容	<p>企業等で、短期間で集中して、実際の仕事や職場の状況を体験し、職業適性を自ら考え、主体的に職業選択ができるようにする。</p> <p>また、実習後、しっかりととした職業意識をもって、何を学ぶ必要があるのかを認識し、学習効果をより向上させる。</p>		
目指す検定・資格			
指導方法及び 学生に期待すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習開始前に学内で事前指導を行う。実習の目標設定、個人情報の取扱いや守秘義務、心得やマナーについて理解する。</li> <li>実習中、定期的に教員に報告をし、必要に応じて指導や支援を行い、より効果的な実習に繋げる。</li> <li>実習終了後、個人で振り返りを行う。さらに、実習成果報告会を行い、実習を通して得たこと、学んだことを受け入れ先企業の担当者に向けて発表をする。</li> </ul>		
その他			
	後期		
授業の概要	めざす業界・職種の企業等で、実際の業務の流れや仕事のやりがい等を体感する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習を通して、職業適性を自ら考え、主体的に職業選択ができる。</li> <li>実習後、各自がしっかりととした職業意識をもって、主体的に学ぶことができる。</li> </ul>		
成績評価方法	実習評価表 (85%)、成果報告書 (10%)、出欠席 (5%)		
テキスト・副読本			

## 令和6年度 シラバス

学科・学年	ネット・動画クリエイター学科 1年				
科目名	合同制作I	科目区分	一般科目・専門科目		
開講期	前期・後期・通年	担当教員	西田一登		
時間数	前期： 時間／後期：35時間	実務経験：神戸のデザイン会社で約3年間、デザイナーとしてWebデザインやグラフィックデザイン、撮影ディレクションなどに関わる。			
科目の目的と 講義内容	後期前の時期に上級生とチームを編成して、これまで学習してきた内容をもとに、研究・成果物作成を行う。				
目指す検定・資格					
指導方法及び 学生に期待すること	先輩たちとチームを編成して、実際のクライアントからヒアリングをおこない作品制作に取り組む。初めての大規模チーム制作を通じて、コミュニケーションの力を養い、実社会での作品制作に近い形で演習に望んでほしい。				
その他					
	前 期	後 期			
授業の概要		実際のクライアントからヒアリングをおこない、チームでの作品制作をおこなう。制作後はクライアントへのプレゼンテーションを行う。			
到達目標		チームに所属して上長(先輩)の指示を聞いて動く経験や、クライアントを設定してのモノ作りなど、コミュニケーション力の向上を図る。			
成績評価方法		成果物(90%)、出欠点(5%)、授業態度(5%)			
テキスト・副読本					